

人権・平和・環境

あしだかわ

発行

南部生涯学習センター(沼隈支所3階)
 福山市沼隈町草深 1889 番地 6
 TEL 980-7713
 FAX 987-2382

Webは
こちらから

E-mail: nanbu-syougai-gakushuu@city.fukuyama.hiroshima.jp

福山市南部生涯学習センター 検索

福山市ホームページ (URL: <http://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/>) から「あしだかわ」で検索!

第7回 ローズパーティー



ボランティア

スタッフ募集集中

■事業の概要

- ・内 容 南部生涯学習センターの事業「あみぼう」(あなたの“よしっ!”を未来に編み込むボランティア)を募集し、色々なコーナーの受付や案内など、イベントの運営スタッフをお願いします。
第11回人・まち・ふくしフェスタ@うつみ・ぬまくまと同日共同開催します。
- ・日 時 11月13日(日)
集合 9:00 本部テント前
解散 15:10
- ・会 場 沼隈支所・サンパルホール 他
- ・対 象 どなたでもお申し込みいただけます。
- ・定 員 100人程度
- ・まちパス 50P(児童・生徒・専門学校生・大学生及びその家族が対象)
- ・昼 食 軽食を準備します。
- ・主 催 ローズパーティー実行委員会
人・まち・ふくしフェスタ2016@うつみ・ぬまくま実行委員会
南部生涯学習センター

■説明会

- ・日 時 11月5日(土) 14:00~
- ・場 所 沼隈支所4階 大会議室
※ご都合の悪い方は当日に説明します。

■申し込み

福山市南部生涯学習センター

問い合わせ 電話 084-980-7713 / 7714

FAX 084-987-2382



しかくしょう どう りゆう ひと えいりもくてき のぞ ろくおん てんじ かくだい みと
 視覚障がい等の理由がある人のために、営利目的を除き「録音」「点字」「拡大」などを認めます。

熊野学区人権問題講演会を終えて…

9月9日、熊野学区人権問題講演会を熊野公民館にて開催しました。今回のテーマは「地域で見守る高齢者サポート～omusubi（おむすび）がつなぐ世代間交流～」でした。講師に神戸市東灘区社会福祉協議会で活躍されている鎌田あかねさんをお招きし、お話をいただきました。omusubi（おむすび）とは現在、神戸市東灘区社会福祉協議会の情報誌として発行されています。このomusubiの制作において地域の高齢者と大学生が携わっています。この情報誌は、作る側も見る側もすべての人をつなぐきっかけ作りを担っています。



活動事例として、「モーニング喫茶」や「ゴミ屋敷の片付け」などについて紹介がありました。すべてに共通していることは、地域でサポートをすることです。何かあった時に協力するというのはとても困難です。日常から関わりを持ち続けることが重要です。また、地域で受け入れる・包み込んであげるということも重要だと、鎌田あかねさんは言います。

「年をとっても障がいがあっても住み慣れた地域で自分らしく生きたい」と多くの方がそう考えていると思います。そのために一人ひとりが楽しみながら共助し合うことが支え合う地域づくりへと繋がっていくのではないのでしょうか。

こども大学 「発見！ 미래の私」

とき **10月29日(土)** 13:30 ~ 15:00

ところ **沼隈支所**



講師 **中村 憲さん**
(元プロ野球選手)

講師の中村さんから、プロ野球選手になる前から現在のスーパーの仕事に就くまでの苦労話や、やりがいなどをお話していただきます。

質問コーナーもあります！
質問を考えてきてね！

主催 南部生涯学習センター
問い合わせ・申込
電話 : 094-980-7713 / 7714
FAX : 084-987-2382
定員 : 50人 (先着順)
参加費 : 無料



まちパス25P対象事業

第34回 城西校区人権学習講座

城西校区人権学習講座は、地域のつながりや絆を大切にしながら、日々の暮らしの中に人権意識を広く根づかせることを目的に毎年開催し、今年で34周年を迎えます。 ※入場無料

報告

○第1講座:映画上映会「みんなの学校」

9月30日に、第34回城西校区人権学習講座の第1講座が開催されました。第1講座は、みんなの学校の映画上映を行いました。

みんなの学校の舞台となった、大阪市立大空小学校では、特別な支援が必要な児童・前の学校で不登校になった児童・けんかや暴力でトラブルをおこしてしまった児童もみんな同じ教室で授業を受けます。みんながつくる、みんなの学校として、それぞれの児童が自分の場所を見つけられる、作ることのできる環境づくりのために1人の先生が1クラスを見るのではなく、学校全体で見守る教育が行われていました。また、児童と先生だけでなく、児童同士、先生同士や地域の人との関わりの中で、つながりの大切さを改めて考えさせられる内容でした。

第2講座では、大空小学校で校長をされていた、木村泰子さんを講師に講演を行います。映画の中で中心になって児童や先生と関わってきた大村さんに、すべての子どもたちの学ぶ権利を保障することの重要性とその実現に必要な考え方や行動並びに取り組みについてお話していただきます。



○第2講座:講演

「『みんなの学校』が教えてくれたこと」

きむら やすこ
木村 泰子 さん

(元大阪市立大空小学校校長)

10月28日(金) 19:30~21:00
山手コミュニティセンター

[主催]

城西校区人権学習講座実行委員会

[参加団体]

泉学区人権学習推進協議会／山手学区人権学習推進協議会／泉学区まちづくり推進委員会／山手学区まちづくり推進委員会／城西中学校／城西中学校 PTA／泉小学校／泉小学校 PTA／山手小学校／山手小学校 PTA／郷幼幼稚園／山手保育所／西山手保育所／かやの会（在住行政職員の会）／部落解放同盟山手支部／泉公民館／山手公民館／山手コミュニティセンター／南部生涯学習センター

[問合せ先] 南部生涯学習センター(TEL 980-7713)

報告

動物愛護のボランティアに学ぶ 犬と猫と人の暮らし講座



9月18日に、犬と猫と人の暮らし講座が行われました。講師は、市民団体ねこみみの池内雅恵さんです。市民団体ねこみみは、人と猫が平和に共存できる生活を送れるようサポートすることを目的に活動しています。主な活動は、動物愛護センターと連携して、愛護センターでは保護できない、数時間ごとにミルクをあげなくてはならない子猫のひきとりや、イベントで啓発活動や、多匹飼育崩壊現場でのレスキューや、TNR活動などをおこなっています。

多匹飼育崩壊現場とは、ペットを一か所で何頭も飼育している飼い主が、糞尿の世話やえさやりをきちんとは行えず、悪臭や餓死、ペットの病気を引き起こすことです。たくさんの捨て猫を拾ってきたり、数匹の飼い猫がどんどん繁殖をおこなったり、飼い主が高齢になり適切な世話ができなくなったり様々な理由で飼育崩壊をおこしてしまいます。その現場に行き、飼い主さんと話をしながら、掃除や猫を保護を行っています。また、TNR活動とは、捕獲し(Trap)不妊手術して(Neuter)元の場所に戻す(Return)活動です。日本語でいうと地域ねこ活動と言い、その地域の方に理解いただき、飼い主のいない猫を地域で決めたところで、適切にトイレとえさの管理をしながら、地域みんなで世話をする活動です。手術した猫は、手術していない猫と区別するため耳に切れ込みを入れます。その耳の形が桜の花びらのようなので、さくらねことも呼ばれるそうです。

一緒に活動をしてくれる方を募集中で、猫が飼えなくても大丈夫だそうです。フェイスブックでも情報提供しているので猫の好きな方はぜひチェックしてください。

講演の後には、猫の譲渡会も行われ9匹の猫が来てくれました。



～あなたのよし！を未来に編みこむボランティア【通称：あみボラ】 活動報告～

犬と猫と人の暮らし講座は、あみボラの中学生の「近所に捨てられた動物がいます。どうしてあげたらいいの？」という声から生まれた企画です。中学生を中心にポスター作りや校内放送などの広報活動や、当日の会場設営・司会進行・受付・謝辞・記録などそれぞれ役割分担して運営しました。

講座が終わって、ふりかえりを行いました。講師の話を聞いて、「もっと多くの人に動物愛護活動を知ってもらいたい。」という意見が出たので、次回はパネル展示を行う予定です。

今後の活動は、10月21日金曜日17:30から沼隈支所で行います。ボランティアは随時募集中ですので、興味がある方はぜひ参加してください！

